

『誰』に言うてんねん！ 痴漢防止ポスター

『痴漢は犯罪～一瞬の過ちが一生を左右する～』。誰に対するメッセージなのでしょうか？これは駅や電車で見かける痴漢防止を呼びかけるポスターのコピーです。「痴漢はあかん」「痴漢は犯罪」と言いながら、痴漢行為者に「痴漢をしたら、あんたが損をするからやめろ」と。そこには痴漢被害を受けた女性への思いは感じられません。

当会は約20年前、「STOP・ザ・痴漢キャンペーン」として、痴漢被害に関する女性へのアンケートを実施し、その集計をもとに電鉄各社に痴漢対策を打診して回りました。その後、「痴漢は犯罪です」というコピーと「手錠」の写真を配したポスターが、駅や電車内に初めて貼り出された時は、やっと社会的に痴漢は犯罪だと認識されたと感じました。

しかし、あれから20年以上経った今、痴漢防止ポスターは、女性に対して自衛や防犯を呼びかけるもの、加害者に対しては冒頭にあげたような注意ポスターばかり。痴漢防止は女性の責任なのか。痴漢と言えば、すぐ「冤罪ガー」と世間（の男性たち）は騒ぐ…。

今回講師としてお招きする牧野雅子さんは、そんな違和感を感じたメンバーと『痴漢撲滅系ポスター』調査プロジェクトをたちあげ、痴漢防止ポスターや掲示物を調査し始めました。鋭い分析力で、巷の痴漢防止ポスターを斬り、取り組みの経緯や感じたことを牧野さんにお話していただきます。たくさんのご参加をお待ちしています。



- 日時 2016年8月27日（土）
18時30分～21時
- 場所 ドーンセンター・4F 中会議室1
（大阪府男女共同参画・青少年センター）
- 講師 牧野雅子 さん
（京都大学 アジア親密圏／公共圏教育研究センター）
- 会費 1000円
＊維持会員の方は無料です。

参加は
女性のみ

お問い合わせ

性暴力を許さない女の会

大阪市東淀川郵便局私書箱15号

TEL 06-6322-2313（毎週火曜日 夜7～9時のみ）